

# 深谷小学校における初動対応シート

※大判プリントし、職員室・昇降口・体育館等に掲示してください。

場面	対象	地震発生	安全確保	1次避難	安全確認	津波情報	2次避難	安全確認	情報収集 被害状況把握	保護者へ連絡・ 引き渡し	防災拠点機能 <学校に留まっている場合>	
大地震発生・大津波警報発表	課業中	校長・副校長	地震が収まつたら	津波の危険が迫っている場合は、  統轄本部設置	◎緊急放送で安全確保の指示 ◎テレビ・ラジオ等で地震・津波警報等の確認と最新情報入手	◎校長は、校長室(職員室)で指揮 ・緊急放送で全校避難を指示 ◎副校長は、すぐに校庭へ ・デジタル防災無線を携帯(設置校)	◎人数と安否確認 児童生徒→担任→学年主任→副校長→校長 ・周囲の被害状況の把握 ・二次避難の準備・計画 ・負傷者の確認と手当 ・児童生徒の不安緩和 ・病院等の医療機関との連携	1次避難を省略した場合は、2次避難場所で1次避難で行うべきことを実施する。  ※事前に避難場所と経路を決めておく	◎学校教育事務所へ連絡 (第1次報告に変更がある場合) ◎区災害対策本部へ連絡 ※デジタル防災無線、FAXの活用	◎統轄本部で情報収集 ・学校周辺の被害状況 ・公共交通機関等の運行状況 ・通信手段の開通状況 ・保護者への連絡方法の確認	◎区災害対策本部との連携 ◎学校教育事務所との連携 ◎防災拠点運営の協力	
	教職員	地震発生	◎的確な指示 ・「頭部をまもれ」 ・「机の下にもぐれ」 ・「机の脚をもて」 ・「安心するような声かけ」	◎校庭へ避難誘導 ・名簿・引き渡しカード・トイレスキッスル等の携帯 ・配慮を要する子どもへの対応 ・トイレ、特別教室等に児童生徒が残っていないか確認	災害対策本部設置	◎施設被害状況の把握 ◎危険箇所の立入禁止措置	◎予め定めた付近の高台等へ避難誘導 ◎的確な情報を与え、落ち着くように指示	救出・救急医療班活動開始 消火・安全点検班活動開始	救出・救急医療班活動継続 消火・安全点検班活動継続	◎役割分担に従って行動 ・学校、地域の被害状況把握(安全な場合は通学路等も...) ・ライフライン、公共交通機関の状況 ・負傷者への対応 ・危険箇所の確認と立ち入り禁止の表示 ・不安を訴えている子どもへの対応(養護教諭を中心に)	◎引き渡しの手順 ・電話による連絡 ・緊急連絡網等	地域防災拠点マニュアルに沿って協力開始
	児童生徒	◎揺れがおさまるのを待つ ・机の下にもぐり、落下物から身を守る	◎落ち着いて移動 ・防災頭巾等で頭部を保護しながら上履きのまま移動 ◎「おかしも」の約束 おさない かけない しゃべらない もどらない	◎負傷者がいる場合は助け合う ・勝手な行動をとらない ・私語をつつしむ	◎負傷者がいる場合は助け合う ・防災頭巾等で頭部を保護しながら上履きのまま移動 ・教員の指示に従い、急いで集合場所へ移動	◎負傷者がいる場合は助け合う ・勝手な行動をとらない ・私語をつつしむ	◎負傷者がいる場合は助け合う ・防災頭巾等で頭部を保護しながら上履きのまま移動 ・教員の指示に従い、急いで集合場所へ移動	◎避難場所で静かに待つ ◎指示に従って、帰宅準備を行う	◎下校 ・保護者への引き渡し ・留め置き	・待避場所の確保 ・食糧の確保 ・保護者への連絡	・待避場所の確保 ・食糧の確保 ・保護者への連絡	
	各学校の特記事項	本欄は、学校防災計画に書かれている内容の他、それぞれの学校の特性や事情により記載しておくべき事項を書いてください。										

本欄は、学校防災計画に書かれている内容の他、  
それぞれの学校の特性や事情により記載しておくべき事項を書いてください。